

令和6（2024）年度博士前期課程（一般選抜・冬期試験）問題 目次

専門試験		ページ	
人文学専攻	哲学コース	哲学哲学史	1 - 2
		科学技術社会論	
		臨床哲学	3 - 5
		中国哲学	
		インド学・仏教学	6 - 6
	グローバルヒストリー・ 地理学コース	東洋史学	7 - 9
		西洋史学	10 - 11
		人文地理学	12 - 13
	文学コース	中国文学	14 - 14
		英米文学	15 - 17
		ドイツ文学	
		フランス文学	18 - 19
		テキスト環境論	20 - 22
比較・対照言語学コース	比較・対照言語学		
日本学専攻	基盤日本学コース	現代日本学	23 - 24
		日本史学	25 - 33
		考古学	34 - 36
		日本文学・日本語史学	37 - 43
		基盤日本語学	44 - 46
芸術学専攻	アート・メディア論コース	アート・メディア論	47 - 47
	美学・文芸学コース	美学	48 - 50
		文芸学	
	音楽学・演劇学コース	音楽学	
		演劇学	51 - 54
	日本東洋美術史・西洋美術史コース	日本東洋美術史	55 - 58
		西洋美術史	59 - 61

令和6（2024）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・冬期試験）入学者選抜試験問題
人文学専攻（哲学哲学史受験分野）筆記試験
[問題用紙は2枚です。]
（1枚目/2枚中）

注意 ①解答はすべて所定の解答用紙に記入すること ②問題用紙は持ち帰ること
--

I 次の英語文全体を日本語に訳しなさい。

Language may be described as a means of conveying something that the user of the language wants to convey. In this wide sense the word “language” is so used as to cover any means used to convey emotions and thoughts, from gesture language at the one extreme of simplicity to mathematical language at the other extreme. It is with language regarded as an instrument that we are here concerned. An instrument is efficient to the extent to which the using of it enables the purpose, for which the instrument is designed, to be achieved.

(L. Susan Stebbing, *Thinking to Some Purpose*, Allen Lane Penguin Books, 1939, p.45, ll. 6–14.)

II 次の独語文全体を日本語に訳しなさい。

※ 問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。
なお、出典は以下の通りです。

Alfred Schütz, *Gesammelte Aufsätze I*, Martinus Nijhoff, Den Haag, 1971, S. 5, Z. 12-19.

(2枚目/2枚中)

Ⅲ 以下の術語の中から、2項目を選択し、その番号を記した上で3行程度で説明しなさい。

1. 洞窟の比喻
2. 分析判断と総合判断
3. 一般意志と全体意志
4. 投企
5. 行為の因果説

Ⅳ 「主体性」について論じなさい。

令和6(2024)年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
(博士前期課程/一般選抜・冬期試験) 入学者選抜試験問題
人文学専攻 (臨床哲学受験分野) 専門試験
[問題用紙が1枚・添付資料が2枚、全部で3枚です]

問題1 別紙資料は、先制医療に関連して「健康」を論じた文章の一部である。ここで「先制医療」とは、集団を対象とした統計的観察に基礎を置く予防医療からさらに進んで、個人の遺伝素因というリスクに対処することに特化した「個の医学」を提唱する新たな医療戦略の名称である。資料を読んで、①先制医療における「二つの健康理解」を簡単に要約した上で、②あなたの考える(あるいは私たちが考えるべき)「健康」について論じてください。

出典：安倍里美「予防医療：わたしたちが目指す「健康」とはどのようなものか」、松田毅・藤木篤・新川拓哉編『3STEP シリーズ6 応用哲学』第8章、昭和堂、2023年、117-126頁(出題部分：124-126頁)。

127

問題2 次の英文を読み、2段落目(I put forward here... から始まる段落)を和訳してください。

出典：Robert McRuer, *Crip Theory: Cultural Signs of Queerness and Disability*, New York University Press, 2006, p.2, 1.1-28.

著作権に配慮して、本文は省略します。
出典は問題文のとおりです。

著作権に配慮して、本文は省略します。
出典は問題文のとおりです。

著作権に配慮して、本文は省略します。
出典は問題文のとおりです。

令和6（2024）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・冬期試験）入学者選抜試験問題
人文学専攻（インド学・仏教学受験分野） 筆記試験
〔問題用紙は1枚です。〕

語学辞書使用可

1 古代インドの文献を研究することが人類史にとってどのような意味を持ちうるか、研究上の課題やその解決方法も含めて、できるだけ具体的に論ぜよ。

2 次の項目をできるだけ詳しく解説せよ。

- 1) アーリヤ
- 2) devá
- 3) buddha
- 4) saṃsāra

3 次の文を正確に和訳せよ。

（出典：『ナラ王物語』）

vidarbharājño duhitā damayantīti viśrutā |
rūpeṇa samatikrāntā pṛthivyāṃ sarvayoṣitaḥ ||

……（中略）……

tāṃ ratnabhūtāṃ lokasya prārthayanto mahikṣitaḥ |
kāṅkṣanti sma viśeṣeṇa valavṛtraniśūdana ||

4 次の (a), (b) のどちらかを正確に和訳せよ。

(a)（出典：『カウシータキ・ウパニシャッド』）

pratardano ha vai daivodāsir indrasya priyaṃ dhāmapajagāma yuddhena ca pauraṣeṇa ca. taṃ
hendra uvāca pratardana varam vṛṇīṣveti. sa hovāca pratardanas tvam eva me vṛṇīṣva yaṃ
tvam manuṣyāya hitatamaṃ manyasa iti. taṃ hendra uvāca na vai paro 'parasmai vṛṇīte. tvam
eva vṛṇīṣveti.

(b)（出典：『ダンマパダ』）

api dibbesu kāmesu ratim so nādhigacchati,
taṇhakkhayarato hoti sammāsambuddhasāvako.
bahuṃ ve saraṇaṃ yanti pabbatāni vanāni ca
ārāmarukkhacetyāni manussā bhayatajjitā,
n' etaṃ kho saraṇaṃ khemaṃ, n' etaṃ saraṇaṃ uttamaṃ,
n' etaṃ saraṇaṃ āgamma, sabbadukkhā pamuccati.

令和 6 (2024) 年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
(博士前期課程/一般選抜・冬期試験) 入学者選抜試験問題
人文学専攻 (東洋史学受験分野) 筆記試験
[問題用紙は 3 枚です。]
(1 枚目/3 枚中)

[問題用紙は 3 枚です。I～IV について、それぞれ別々の解答用紙を使用すること]

I 論述問題

次の 2 問から 1 問を選び、解答しなさい。解答に当たっては、いずれを選んだかを冒頭に記入すること。

1. アジア史における、「留学」と思想伝播の関係について、任意の個人・集団、歴史事象を挙げつつ、説明しなさい。
2. 西暦 3 世紀から 16 世紀までの、中央ユーラシア世界の遊牧民における文字文化の発展の歴史について説明しなさい。
3. 東アジアの都城制の特徴について、具体例を挙げつつ、述べなさい。

II 基礎事項問題

次の (a) ～ (e) の事項について知るところを、それぞれ 2 行程度で簡潔に答えなさい。

[問題 I とは別の解答用紙を用いること]

- (a) 欧陽脩 (b) 清仏戦争 (1884・85) (c) 『授時曆』
(d) 白鳥庫吉 (e) ワッハーブ派 (Wahhābiyyah)

(2 枚目/3 枚中)

Ⅲ 英語問題

次の英語の文章を，語注も参照しつつ，すべて現代日本語に訳しなさい。ただし，注番号は無視すること。

語注)

Pen-ts'ao kang-mu : 『本草綱目』

Syphilis : 梅毒

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。
Adshead, S., *China in World History* (New York: St. Martin's Press, 1988), p. 228, ll. 5-26】

IV 漢文問題

次の漢文は、清代の錢大昕が著した『十駕齋養新録』巻 18・詩文盜竊である。これを読んで、語注も参照しつつ、下の問いに答えなさい。なお、一部の箇所では標点を省略している。

詩文盜竊	皎然詩式，著偷語偷義偷勢之例。 ^① 三 者雖巧拙攸分其為偷一也後代詩文家能 免於三偷者寡矣。 向秀注莊子，郭象竊之。郗紹著晉中興 書，何法盛竊之。姚察撰漢書訓纂，後之 注漢書者，隱沒名字，將為己說。 ^② 顧寧 人謂有明一代之人所著書無非盜竊語雖 太過實切中隱微深痼之病。 唐張懷慶好偷竊名士文章，時人為之語 曰，活剝張昌齡，生吞郭正一。 ^③ 今之舉 業文字大率生吞活剝其詞必己出者百無 一二士習之不端於作文見之矣。
------	---

語注)

- 皎然 (730-99) : 唐の仏僧・詩人。 向秀 (227-72) : 竹林七賢の一人。
郭象 (?-312) : 西晋の人、『莊子』の研究で知られる (剽窃の有無には諸説あり)。
『晋中興書』: 紀伝体の史書。南朝宋の時期に成書。何法盛撰として伝えられる (郗紹の撰との説もあり)。
姚察 (533-606) : 陳~隋の史家。 寧人 : 顧炎武 (1613-82) の字。
張懷慶 (生没年不明) : 唐代の地方官僚。
張昌齡・郭正一 : いずれも初唐の著名な文人。

- 問 1 傍線部①をすべてひらがなで書き下しなさい。
問 2 傍線部②を現代日本語訳しなさい (なお、発言内容がどこからどこまでか、明示すること)。
問 3 傍線部③を現代日本語訳しなさい (なお、「生吞活剝」の意味も訳し下すこと)。

令和6(2024)年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
(博士前期課程/一般選抜・冬期試験) 入学者選抜試験問題

人文学専攻 (西洋史学受験分野) 筆記試験

[問題用紙は2枚です。]

(1枚目/2枚中)

注意：解答は、別紙解答用紙に問題番号を書いてから記入しなさい。また、各問題の枝間の記号や番号を記すこと。

設問1：①～②から1問題を選択し、解答しなさい。

① 文化論的転回とは何か。また、そのような視座にもとづく研究の事例を1つ取り上げて、説明してください。

② 歴史研究の上で「革命」と称される急激な変革には様々なものがあります。そうした「革命」の事例をひとつ任意で選択し、それがどのような変革をもたらし、いかなる世界史的な意義をもったのかを論じなさい。

設問2：①～⑥の語句の中から2つを選択し、説明しなさい。

① モンゴル帝国

② コロンブス交換

③ スエズ危機

④ ロジェ・シャルチエ

⑤ トマス・アクィナス

⑥ ローカル・ヒストリー (古代史)

(2 枚目/2 枚中)

設問 3. 次の文章は、Greg Dening, *Beach Crossings: Voyaging Across Times, Cultures, and Self*, Philadelphia : University of Pennsylvania Press, 2004, pp. 11-13 である。次の問①～⑤に答えなさい。

- ① 枠線内を日本語に訳しなさい。
- ② デニングが島の先住民の研究をするという impolitic な決断をできた大きな理由は何か、簡単に述べなさい。
- ③ デニングが neomodernity と呼ぶものの特徴を述べなさい。
- ④ デニングがクロード・レヴィ＝ストロース的要素と呼ぶものは何か、説明しなさい。
- ⑤ デニングが研究生生活を始めた 50 年前と違って、新たに理解できたこととは何か、説明しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し省略します。なお、出典は次のとおりです。

Greg Dening, *Beach Crossings: Voyaging Across Times, Cultures, and Self*, Philadelphia : University of Pennsylvania Press, 2004, p. 11, l. 17-p. 13, l. 39.

令和6（2024）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・冬期試験）入学者選抜試験問題
人文学専攻（人文地理学受験分野）筆記試験 [問題用紙は2枚です。]
（1枚目/2枚中）

（中辞典程度の英語辞書の持ち込みを可とします）

以下の問1～問3に答えなさい。解答は解答用紙に記入のこと。

問1

つぎの(a)～(f)は、人文地理学に関連する用語を挙げたものである。これらの中から1つを選んで簡潔に説明しなさい。なお、選んだ項目のアルファベットを明記すること。

- | | |
|----------------|-------------------|
| (a) エスニック集団 | (b) オルタナティブ・ツーリズム |
| (c) ローカルモラン統計量 | (d) 空中写真測量 |
| (e) 低湿地の資源利用 | (f) 介護サービス供給の地域差 |

問2

つぎの(a)～(d)の4つの問いの中から1つを選んで解答しなさい。なお、選んだ問いのアルファベットを明記すること。

- (a) アブラヤシ・プランテーション開発の歴史と課題について説明しなさい。
- (b) チューネンとクリスタラーの空間モデルを比較して説明しなさい。
- (c) 日本における都市化の推移と防災上の問題点について説明しなさい。
- (d) 訪日外国人数と出国日本人数の半世紀間の推移について説明しなさい。

(2枚目/2枚中)

問3

次の英文はある学術論文の要旨の全文である。これを読んで、下の問い(問ア・問イ)に答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Althoff, T., Sosič, R., Hicks, J.L., King, A.C., Delp, S.L. and Leskovec, J. 2017. Large-scale physical activity data reveal worldwide activity inequality. *Nature* Vol. 547, Issue 7663: 336-339, DOI: 10.1038/nature23018 (336ページのAbstract全文)

問ア

上の英文の全文を日本語に訳しなさい。

問イ

上の英文中の下線部について、具体的にどのような都市環境を指していると考えられるか、いくつか具体例を挙げなさい。

令和6(2024)年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
(博士前期課程/一般選抜・冬期試験) 入学者選抜試験問題
人文学専攻 (中国文学受験分野) 筆記試験
[問題用紙は1枚です。]
(1枚目/1枚中)

I 次に挙げる二首の作品を読んで、後の問いに答えよ。

西江月 宋・蘇軾

世事一場大夢。人生幾度秋涼。夜來風葉已鳴廊。看取眉頭鬢上。
酒賤常愁客少。月明多被雲妨。中秋誰與共孤光。把盞淒然北望。

(『全宋詞』284頁)

太常引 宋・辛棄疾

一輪秋影轉金波。飛鏡又重磨。把酒問姮娥。被白髮。欺人奈何。
乘風好去。長空萬里。直下看山河。斫去桂婆娑。人道是。清光更多。

(『全宋詞』1927頁)

問一 二首の作品の押韻について、韻字をすべて挙げながら説明せよ。

問二 二首を日本語に訳せ。

問三 二首はともに中秋を詠う作品である。作品の形式と内容の両面について、二首を比較しながら自由に分析せよ。

II 次に挙げる文章を読んで、後の問いに答えよ。

四言敝而有楚辭，楚辭敝而有五言，五言敝而有七言，古詩敝而有律絕，律絕敝而有詞。(a)蓋文體通行既久，染指遂多，自成習套。豪傑之士，亦難於其中自出新意，故遁而作他體，以自解脫。一切文體所以始盛終衰者，皆由於此。

(b)故謂文學後不如前，余未敢信。但就一體論，則此說固無以易也。

(王国維『人間詞話』上海古籍出版社，1998年版，13・14頁)

問一 下線部(a)を日本語に訳せ。

問二 下線部(b)において「文學」と「一體」とはどのような関係にあるのか。下線部(b)は、一見矛盾することを説くかのようなのだが、著者はここで何を言いたいのか。あなた自身の考えを自由に述べよ。

令和6(2024)年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
(博士前期課程/一般選抜・冬期試験) 入学者選抜試験問題
人文学専攻(英米文学受験分野) 筆記試験
[問題用紙は5枚です。]
(1枚目/5枚中)

★一題ごとに別の解答用紙を用い、問題番号を記入すること。

I. 次の英文を読み、議論の内容を要約し、またそれに対してどのように考えるかを、あわせて800字程度の日本語で論述しなさい。

※ 問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

なお、出典は以下の通りです。

【出典】 Peter Barry, *Beginning Theory: An Introduction to Literary and Cultural Theory*,
Fourth Edition, (Manchester, 2017 (1995)). p.194, l.14 - p.196, l.11) 一部改変。

II. 以下の文章はある小説の冒頭部分である。これを読んで、一人称の語り手兼主人公の人生についてどのような物語的状況が読み取れるか、100～150語程度の英語で説明しなさい。

※ 問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

なお、出典は以下の通りです。

【出典】 Saul Bellow, *Dangling Man*. 1944. Penguin, 2007. p.9 l.1～p.11 l.24.

III. 次の英詩を読んで、設問に答えなさい。

※ 問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

なお、出典は以下の通りです。

1. この詩全行を日本語になおしなさい。
2. この詩には、人生にたいする詩人独特の Irony が読み取れる。それについて 300 字程度の日本語で解釈しなさい。

【出典】 *MacMillan Anthologies of English Literature: The Twentieth Century (1900-present)*, ed. Neil McEwan (London: MacMillan Education, 1989), p. 77, ll. 16-23.

2枚目 / 3枚中

IV. 次の日本語を英語になおしなさい。

※ 問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

なお、出典は以下の通りです。

【出典】 斎藤幸平『マルクス解体－プロメテウスの夢とその先』（講談社、2023年）、8ページ、6～11行

【外国語】

V. 次の英文を読んで、下線部（1）（2）をそれぞれ日本語になおしなさい。ただし、人名（固有名詞）は原文のまま alphabet で書き出すこと。

※ 問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

なお、出典は以下の通りです。

【出典】 *London Review of Books Online*, Vol. 45, No. 17 (7 September 2023), accessed on December 17th, 2023（原文に一部修正あり）

令和6(2024)年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
(博士前期課程／一般選抜・冬期試験) 入学者選抜試験問題
人文学専攻(フランス文学受験分野) 筆記試験
[問題用紙は2枚です。]
(1枚目/2枚中)

問1 次の文章を日本語に訳しなさい。

著作権に配慮し、本文は省略します。
出典は以下の通りです。

注) bandeaux : 真ん中分けの長髪 espagnolette : イスパニア錠 (※両開きの窓用の戸締り具)
duvet : 産毛 pattes escalopées de son bonnet : ボンネット(夜帽)の縫い合わされた垂れ飾り
émail : 七宝 foulard : スカーフ peignoir : 部屋着

【出典 : Gustave Flaubert, *Madame Bovary*, Paris, Gallimard, « Folio classique », 2001, p. 82, l. 28 – p. 83, l. 14】

[1枚目/2枚中]

(2 枚目/2 枚中)

問2 次の問にフランス語で答えなさい。

Présentez le sujet de recherches que vous voulez étudier en master.

問3【外国語（英語）筆記試験】 次の英文を読んで、下線部（1）（2）をそれぞれ日本語に
なおしなさい。ただし、人名（固有名詞）は原文のまま alphabet で書き出すこと。

著作権に配慮し、本文は省略します。
出典は以下の通りです。

【出典】 *London Review of Books Online*, Vol. 45, No. 17 (7 September 2023), accessed on December
17th, 2023. (※原文に一部修正あり)

[2 枚目 / 2 枚中]

令和6（2024）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻

（博士前期課程／一般選抜・冬期試験）入学者選抜試験問題

人文学専攻（テキスト環境論受験分野）筆記試験

〔問題用紙は3枚です。〕

（1枚目／3枚中）

I 次の英文を読み、下線部を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

出典： Suter, Rebecca: *The Japanization of Modernity. Murakami Haruki between Japan and the United States*. Cambridge (Massachusetts) and London: Harvard University Press, 2008, p.63/1.6-28.

II 下の文章を読んで、翻訳された詩の工夫や改変について、原文の詩と比較しながら分析して論じなさい。

出典は、浦瀬白雨訳『ウォルツワオスの詩』(隆文館, 1905), pp. 30-31 および William Wordsworth, *Poems*, vol. 1 (London: Longman, Hurst, Rees, and Orme, 1807), p. 118 です。

大 都 塵 な く 力 に 眠 る	家 々 は ま だ 熟 睡 せ る か	テ ィ ム ス の 水 静 か に 遊 い て	漣 も な く 眠 り て 流 る	か く 壯 麗 に 照 す 可 き や	登 る 朝 日 は 霧 森 山 を	黄 金 の 征 矢 を 地 に 投 げ て	沈 黙 の 側 に 今 明 け 放 る	煙 も 見 ざ る 大 空 か け て	空 に 明 る う 野 に 遠 白 う	巨 船 塔 頂 高 閣 伽 藍	大 都 見 よ 今 眠 り 覺 ひ	瀟 氣 流 れ ず 地 に 澄 み て
---	--	--	---	--	---	---	--	--	--	--------------------------------------	---	--

橋畔に立ちて

ウエストミンスター

瀟氣[こうき]: 天の清らかな気

征矢[そや]: 戦場や狩猟で使う矢

谿[たに]: 谷の旧字体

COMPOSED UPON

WESTMINSTER BRIDGE,

Sept. 3, 1803.

Earth has not any thing to shew more fair:
Dull would he be of soul who could pass by
A sight so touching in it's majesty:
This City now doth like a garment wear
The beauty of the morning; silent, bare,
Ships, towers, domes, theatres, and temples lie
Open unto the fields, and to the sky;
All bright and glittering in the smokeless air.
Never did sun more beautifully steep
In his first splendor valley, rock, or hill;
Né'er saw I, never felt, a calm so deep!
The river glideth at his own sweet will:
Dear God! the very houses seem asleep;
And all that mighty heart is lying still!

Shew: Show のこと

Doth: Does のこと

Glideth: Glides のこと

(2枚目 / 3枚中)

Ⅲ 次の文は中野重治の小説「広重」(初出『新潮』一九五四年七月号)の一部です。これを読み、後の問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

出典 中野重治「広重」(『中野重治全集』筑摩書房、一九七七年、二八五頁二行目～二八八頁三行目)

問一 傍線部「風景は広重の版画のようではない。それは油絵のような具合のものだ」とはどういうことか、本文を踏まえて説明しなさい。

問二 この文章で「私」は広重の版画を例に表現と「リアル」の問題を述べているが、あなたが研究しようとしている分野における「リアリズム」とその問題点について具体例を挙げて論じなさい。

令和6（2024）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻

（博士前期課程／一般選抜）入学者選抜試験問題

日本学専攻（現代日本学受験分野） 筆記試験

[問題用紙は2枚です。]

（1枚目/2枚中）

〔Ⅰ〕 日本研究の観点から、「グローバル化」について論じなさい。

〔Ⅱ〕 次の項目から、3項目を選び、各項目について5行程度で説明しなさい。

- (1) 懐徳堂 (2) 新国学 (3) 『思想の科学』 (4) 吉田ドクトリン (5) エネルギー革命
- (6) 民衆史 (7) 『性の政治学』 (*Sexual Politics*, 1970) (8) 「べてるの家」
- (9) 河野談話 (10) 昭和館 (11) 異性愛主義 (12) 近代家族

〔Ⅲ〕 次の4問のうちの1つを選んで答えなさい。

- (1) 現代日本の思想史上における人物を一人以上取り上げ、その位置づけについて論じなさい。ただし、あなたがその人物が重要であると考えられる理由がわかるように論じること。
- (2) 自己を研究対象とすることについて、具体的な方法論を挙げながらその意義と問題点、課題について論じなさい。
- (3) 近現代日本における男性（性）の表象について一つ例を挙げ、ジェンダーの観点から論じなさい。
- (4) オーラルヒストリーと表現活動との関連について、日本の事例を挙げながら論じなさい。

(2枚目/2枚中)

〔IV〕 次の文章は、Paul E. Dunscomb, *Japan Since 1945*, Association for Asian Studies, INC., 2014の一節(41頁の1~27行目)である。これを読んで、以下の問いに日本語で答えなさい。

- 1 この文章の前半の段落で、著者は「明治」「大正」「昭和」をそれぞれどのように特徴づけているか、簡潔に説明しなさい。
- 2 この文章の後半の段落で、著者は「平成」の特徴を3つ挙げている。どのような特徴が挙げられているか、簡潔に説明しなさい。
- 3 この文章の末尾で言及されている「失われた10年」は、現在では、その後の時期も含めて「失われた30年」と表現されることもある。このような捉え方において問題化されているのは現代日本のどのような状況であるかを整理したうえで、あなたがとくに重要である点について論じなさい。

著作権に配慮し、本文は省略します。
出典は問題文の通りです。

令和6（2024）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・冬期試験）入学者選抜試験問題
日本学専攻（日本史学受験分野） 筆記試験

[問題用紙は9枚です。]

（1枚目／9枚中）

【注意】設問（I）については、解答用紙は縦長に使い、横書きで解答して下さい。

（I）外国語問題

次の英文は、イザベラ・バードの著作の一部である。この文章を日本語に訳しなさい。[15点]

The official name of Yezo (*) is the *Hokkaido* or Northern Sea Circuit, and owing to various circumstances, actual and imaginary, it is under a separate department of the Government called the Colonisation Department, known as the *Kaitakushi*, or, as we should say, the “Development Department”. This department has spent enormous sums upon Yezo, some of which have been sunk in unprofitable and costly experiments, while others bear fruit in productive improvements. The appropriation of this year is over £302,000. The island differs so much in its general features and natural products from the rest of Japan, that it is exempt from the ordinary taxes.

（出典：Isabella L. Bird（1900）；*Unbeaten Tracks in Japan : a record of travels in the interior, including visits to the aborigines of Yezo and the shrines of Nikkō and Isé*, New Edition, George Newnes, London, pp.264-265）

* Yezo 蝦夷

（問題文は次に続く）

(二枚目／九枚中)

【注意】設問(Ⅱ)～(Ⅴ)については、解答用紙は横長に使い、縦書きで解答して下さい。

(Ⅱ) 次の問いに答えなさい。

〔25点〕

古代・中世・近世・近代のそれぞれの時代について、その時代を代表すると考える寺院もしくは神社を一つずつ挙げ、そう考えた理由と、その寺院もしくは神社の由来や特徴を述べなさい。

(Ⅲ) 次の歴史的名辞(1)～(4)のうち三つを選び、研究史上の論点をふまえてつづ説明しなさい。

〔15点〕

(1) 勘解由使

(2) 両統迭立

(3) 諸士法度

(4) 大阪会議

(問題文は次に続く)

(三枚目／九枚中)

(IV) 次の設問(1)～(4)のうち、二つを選んで答えなさい。

〔30点〕

(1) 次の史料は、『類聚三代格』巻十五「墾田并佃事」所収の弘仁三年(八二二)五月三日太政官符である。この史料を読んで、①～③の問いに答えなさい。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【黒板勝美・國史大系編修會編『新訂増補國史大系25 類聚三代格・弘仁格抄』(吉川弘文館、一九六五年)四四三頁】

- ① 傍線 a を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。
- ② 傍線 b を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。
- ③ 弘仁三年五月三日太政官符の趣旨を簡潔に述べなさい。

(問題文は次に続く)

(四枚目／九枚中)

(2) 次の史料は、竹内理三編『鎌倉遺文』第五卷(東京堂出版、一九七三年)二二〇・二
一一頁からの引用である。この史料を読んで、①～③の問いに答えなさい。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は問題文の通りです。

- ① 傍線 a はどのようなことを指すか、具体的に述べなさい。
- ② 傍線 b を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。
- ③ 傍線 c を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。

(問題文は次に続く)

(五枚目／九枚中)

(3) 次の史料は、東京帝国大学編『大日本史料』第十二編之十六(東京帝国大学、一九一三年)所収のものである。この史料を読んで、①～③の問いに答えなさい。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【東京帝国大学編『大日本史料』第十二編之十六(東京帝国大学文学部史料編纂掛、一九一三年)七八一頁】

- ①この史料の傍線部を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしたうえで、「兩御所様」が誰と誰のことを指すか、漢字で答えなさい。
- ②この史料の傍線部を現代語訳しなさい。
- ③この史料はどのような歴史的状况下で作成されたものであるか、答えなさい。

(問題文は次に続く)

(六枚目／九枚中)

(4) 次の史料は、一九四一年二月八日に出された「宣戦の詔書」である。この史料を読んで、①～④の問いに答えなさい。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【外務省編『日本外交年表並主要文書』下(原書房、一九六五年)五七三～五七四頁】

- ① 傍線 a に関連して、この「宣戦の詔書」により米英と開戦した直後に、日本に対して宣戦布告した米英以外の国名を二つ記しなさい。
- ② 傍線 b に関連して、日中戦争開戦の経緯について知るところを述べなさい。
- ③ 史料中の『 』で括った部分について、その内容を正確にまとめなさい。その際、「更新」された国民政府と「重慶ニ残存スル政権」のそれぞれの名称にも触れること。
- ④ 「宣戦の詔書」では、結論として戦争目的をどのように記しているか述べなさい。その上で、この戦争の戦争目的について知るところを述べなさい。

(問題文は次に続く)

(七枚目／九枚中)

(V) 次の設問(1)～(3)のうち、一つを選んで答えなさい。

〔15点〕

(1) 次の古文書の全文を、漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。解答にあたっては、できるだけ原文にしたがって改行すること。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【暦応二年(一三三九)閏四月二日「高師冬奉書」(亀岡市文化資料館編『第39回特別展 足利尊氏』、亀岡市文化資料館、二〇二三年) 四四頁】

(問題文は次に続く)

(八枚目／九枚中)

(2) 次の古文書の見取書(くずし字をそのまま現在の文字に置きかえて写すこと)を記しなさい。なお、原文にしたがって改行すること。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【国立公文書館内閣文庫編『譜牒餘録 上』(国立公文書館内閣文庫、一九七三年、一五八頁下段)】

(問題文は次に続く)

(九枚目／九枚中)

(3) 次の史料は、一八八六年八月一〇日に、河内国高安郡一四か村の人民総代が大坂府知事建野郷三に提出した「地価修正再願」である。この史料の『 』で括った部分について、見取書(くずし字をそのまま現在の文字に置きかえて写すこと)を記しなさい。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は明治前期の地方名望家文書です。

令和6（2024）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・冬期試験）入学者選抜試験問題
日本学専攻（考古学受験分野）筆記試験
〔問題用紙は3枚です。〕
（1枚目/3枚中）

問1 次の英文を読んで、以下の問いに答えなさい。

- (1) 下線部①の名辞について解説しなさい。
- (2) 枠内②を日本語に訳しなさい。
- (3) 後段（2枚目）で示されている frequent features of chiefdoms の20項目のうち5項目について、弥生時代においてはどのような状況であったか、具体的な資料を踏まえて述べなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Colin Renfrew 1984, *Approaches to Social Archaeology*, Edinburgh University Press,
p.228, l.24- p.230, l.3.

(2枚目 / 3枚中)

(問1 問題文の続き)

出典は同じ

(3枚目 / 3枚中)

問2 次の英文を読んで、以下の問いに答えなさい。

- (1) 全文を日本語に訳しなさい。
- (2) 下線部①について、日本考古学に適用した事例を具体的に述べなさい。
- (3) 下線部②について、本文中の考古学者が試みた具体的な内容を詳しく説明しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Glyn Daniel 1981, *A Short History of Archaeology*, Thames and Hudson Ltd, p.119, ll.2-18.

問3 考古学的な発見と研究の現状を踏まえながら、人類の起源と現生人類の出現に至るまでの進化過程に関して詳しく述べなさい。

問4 次の語句等について、それぞれ詳しく説明しなさい。

- (1) 稚児野遺跡
- (2) 三星堆遺跡
- (3) 里浜貝塚
- (4) 原の辻遺跡
- (5) 玉田古墳群
- (6) 由義寺
- (7) 高輪築堤跡
- (8) Bibracte

〔問題用紙は七枚です。〕

(一枚目／七枚中)

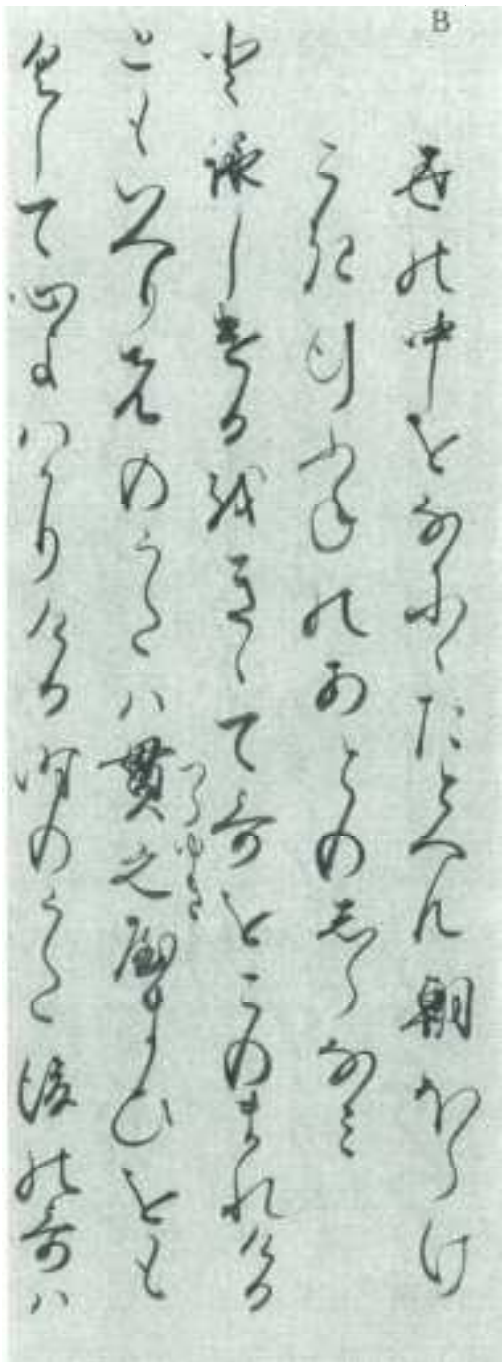
次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(この問題について解答用紙一枚を用い、縦書きにすること)

恵心の僧都は、修学の外、他事なく、道心深き人なりければ、狂言綺語の徒事憎まれけり。弟子の児の中に、朝夕心を澄まして和歌をのみ詠ずるありけり。「①児どもは、学問などすることこそ、さるべき事なれ、この児、歌をのみ好きて、所詮なきものなり。あれ体の者あれば、余の児どもも見学ぶ。明日、里へ遣るべし」と、同宿によくよく申しふくめられけるをも知らずして、月冴えてもの静かなるに、夜うちふけて縁に立ち出でて、てうつ手水使ふとて、かの児詠じて云はく、

A 手に結ぶ水に宿れる月かげのあるかなきかの世にもすむかな

僧都これを聞きて、②折節と云ひ、歌の体と云ひ、心肝に染みて哀れなりければ、歌は道心のしるべにも成るべきものなりけりとして、この児をとどめて、その後、歌を詠み給ひけり。近代の集に、その歌見え侍るにや。

ある説には、近江の湖に船の行くを見て、この児、



満誓が歌なり。③二ながら古歌を詠じたるにこそ。共に拾遺にあり。

僧都、詠じて云はく、

C うらやましいかなる空の月なれば心のままに西に行くらむ

(『沙石集』)

問一 傍線部①はどのようなことを述べているか。説明しなさい。

問二 傍線部②は、僧都がAの和歌のどのような点を評価したのか。詳しく説明しなさい。

問三 傍線部③は児の言動とA・Bの歌についてどのようなことを述べたものか。詳しく説明しなさい。

問四 Cの和歌は何をどのように「うらやまし」と詠んだものか。詳しく説明しなさい。

問五 影印部分をすべて翻刻しなさい。(ただし、ふりがなは翻刻しないものとする。)

(二枚目／七枚中)

〔三〕 以下に、(A)『落窪物語』(『落窪物語大成』を底本として校訂)、(B)鴻巣盛広訳『口訳落窪物語』(大正元年、博文館)の対応する箇所を示す。『口訳落窪物語』はその凡例によれば、「一々語を遂うて訳して猥りに省略しなかつた」という方針により、「落窪物語」を口語に翻訳したもの」であるという。

この資料組から、「古代語から近代語にかけての文法の変化」を反映する箇所を見出し、その変化について論じなさい。その際、(C)に示す文法の範疇について、少なくとも二つは触れること。(この問題について解答用紙一枚を用い、縦書きにすること)

(A)

もて参りたる程戌の時も過ぎぬべし。ひの下に見給ひて、君もいとあはれとおもほしたり。帯刀が許なる文を見給て、いみじうくねりためるは、げに今宵は三日の夜なりけるを、物のはじめにもあしう思ふらん、といといとほし。雨はいやまさりにまされば、思ひ侘びて、頼杖をつきて、暫しより居給へり。帯刀、わりなしと思へり。うち歎きて立てば、少将「しばし居たれ、いかにぞや、いきやせんとする」「かちからまかりていひ慰め侍らん」と申せば、君「さらば我も行かん」とのたまふ、嬉しと思ひて「いとよう侍りなん」と申せば「おほがさ一つ設けよ、衣ぬぎて来ん」とて入り給ひぬ。帯刀かさもとめにありく。

阿漕、かく出でたち給ふもしらで、いとみじと歎く。かゝるまゝに、「あいぎやうなの雨や」と腹立てば、君はづかしけれど「などかくはいふぞ」との給へば「猶よろしうふれかし。折にくゝも侍るかな」といへば、「降りぞ勝れる」と、忍びやかにいはれて、いかに思ふらんと、はづかしうてそひ臥し給へり。

(B)

使が此返書を持つて帰つて来たのは八時も過ぎてゐた頃だつたらう。灯火あかりの下で是を見て少将は可愛さうになつた。帯刀の所へ来た阿漕の返事も見て、甚ひどくひねくれたことを言つてよこしたものだ。何しろ今夜は三日目の晩だのに行かないから、初めから縁起が悪いと思ふだらうと考へて気の毒になつた。雨は益大降りとなるので困り切つて頼杖ほしづえをついて暫く倚りかゝつてゐた。帯刀は仕様が無いと思つてゐた。ため息いきしながら座を立つと、少将、

『歩いて行つて慰めてやりませう。』

『そんなら、私も往むかう。』

帯刀も嬉しくなつて、

『それは至極よ宜よろしう御座いませう。』

と言ふと、少将、

『傘を一つ用意しろ、着物を着て来よう。』

と言つて奥に入はいつた。帯刀は傘を見付けに往つた。

(三枚目／七枚中)

阿漕は少将等が這麼風で出掛けたのも知らないで非常に歎いてゐた。さうして、『憎らしい雨だよ。』

と腹を立てると、姫は恥しくはあるが、

『何故其麼ことを言ふの、』

と問ふと、

『降るにしても普通に降ればようムいますのに。生憎な甚い雨で御座いますね。』
と言ふ。

(C)

格 テンス・アスペクト モダリティ 条件表現

*日本文学専攻予定のものは三(A)を、日本語史学専攻予定のものは三(B)を選択しなさい。

三(A) 次の文章は、平林たい子「鬼子母神」の一節です。この文章を読み、後の問いに答えなさい。

(この問題について解答题用紙一枚を用い、横書きにすること)

《引用は『こういう女 施療室にて』(講談社、一九九六年)一六九～一七二頁、一七三～一七五頁。なお、引用にあたって一部省略している》

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。
出典は問題文の通りです。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。
出典は問題文の通りです。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。
出典は問題文の通りです。

問一 傍線部①「圭子は自分のヨシ子に対する目があまりに醒めたものである」とは、どういうことか。本文全体の内容を踏まえて、圭子の視線がヨシ子の姿をどのように描き出しているのかを明らかにし、その視線のあり方を説明しなさい。

問二 傍線部②「圭子の胸の中にはただ一つの器しか用意がない」とは、どういうことか。本文全体の内容を踏まえて、説明しなさい。

問三 平林たい子という作家について、文学史的な位置やその作品世界について、あなたが知っていることを説明しなさい。

問四 もし、あなたがこの小説を論じるとしたら、どのように論じるだろうか。小説テキスト内の分析、引用や翻案などの他作品との相互関係の考察や比較、あなた自身の問題関心と交錯させての考察など、この小説を論じる場合に、あなたが着想するアイデアや方向性を記しなさい。

(この問題について解答用紙一枚を用い、横書きにすること。不足の場合は、追加用紙を申し出ること)

(七枚目／七枚中)

*日本文学専攻予定のものは三(A)を、日本語史学専攻予定のものは三(B)を選択しなさい。

三(B) 次の問に答えなさい。(この問題について解答用紙一枚を使い、縦書きにすること)

問一 次の用語・事項について知るところを述べなさい。

(イ) 定家仮名遣 (ロ) 敬意通減の法則

問二 次の資料は『官板バタヒヤ新聞』巻一(文久二(一八六二年刊)の一部です。これを読み、次の①②に答えなさい。

- ① 日本語史上の研究課題を一点見出し、問題設定をおこないなさい。
- ② ①の問題を調査する方法について、できるだけ具体的に説明しなさい。

バタヒヤ新聞巻一 文久二年七月二十一日

○英吉利

亞墨利加合衆國の開祖建國より以來第八十五回の誕日を祝す為、倫敦に在留せる亞人等、聖ヤメスの旅館にて最も盛んなる祭をさせり、英の貴人及び貴婦の預る者甚と多し。子ウヨルクの醫官バテンも大統領の名代を勤め、甚と激烈なる祭文を讀上げたり。且賣奴を逃くる趣を唱へて禮拜せり。又亞國ミニストルアダムスの祭文を讀みたり。其他醫官ムリントクも巴勒にて亞墨利加寺院の説法者かり。因て此時甚と深切なる説法を為せり。諸人共、大統領リント

令和6（2024）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・冬期試験）入学者選抜試験問題
日本学専攻（基盤日本語学受験分野） 筆記試験

[問題用紙は3枚です。]

（1枚目/3枚中）

[1] 次の文章を読んで、後の問いに日本語で答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

出典：Lyons, J. (1981). *Language and Linguistics: An Introduction*. Cambridge: Cambridge University Press,
(1頁～3頁20行目まで) .

(2枚目/3枚中)

(3枚目/3枚中)

問1 下線部 (a) The question “What is language?” is comparable with — and, some would say, hardly less profound than — “What is life?”について、著者はどのように説明しているか、簡潔にまとめなさい。

問2 下線部 (b) “natural language”は何と対比されているのか、説明しなさい。

問3 本文の“What is language?”という問いについて、自由に論じなさい。

[2] 次の14項目のなかから5項目を選び、それぞれについて5行から10行程度で説明しなさい。

- (1) 言語記号の恣意性
- (2) 口音と鼻音
- (3) 探索的データ解析
- (4) 国立国語研究所
- (5) 接辞
- (6) コピュラ文
- (7) ダイクシス
- (8) 無声化
- (9) 母語
- (10) 複言語主義
- (11) 社会方言
- (12) 言語獲得のU字型発達
- (13) 会話の含意
- (14) 会話の優先組織(preference organization)

[3] あなたが今後研究しようとするテーマに関連するキーワードを5つ挙げ、それぞれについて5行から10行程度で説明しなさい。

令和6（2024）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜）入学者選抜試験問題

芸術学専攻（アート・メディア論受験分野） 筆記試験

〔問題用紙は1枚です。〕

（1枚目/1枚中）

問1 次に挙げる8つの用語もしくは固有名詞のなかから5つを選び、それぞれを5行程度の日本語で説明しなさい。

- (1) 作家主義 (2) ディープ・フォーカス (3) 住吉の長屋（現代建築） (4) クルト・ヨース
(5) マリー・シェーファー (6) ウィトルーウィウス『建築十書』 (7) 水琴窟 (8) ブレイキン

問2 次に挙げる4つの設問A～Dの内から2つを選び、日本語で解答しなさい。

- A モンタージュが重要な役割を果たしている映画の例を挙げ、具体的な場面の分析を通して、それが映画の歴史といかに関わり合っているか、論じなさい。
- B 近年、「帝国ホテル二代日本館100周年 フランク・ロイド・ライト 世界を結ぶ建築」展（パナソニック汐留美術館：2024年1月1日-3月10日開催予定）や、「ガウディとサグラダ・ファミリア展」（東京国立近代美術館：2023年6月13日-9月10日）など、建築を対象とした独創的な美術展覧会企画が増加しています。その点をふまえつつ、建築を美術館で展示する際の諸問題を多角的に考察しながら、あなたが考える理想の建築展覧会を、具体的に提案しなさい。
- C 近年、聞き取り調査やオーラルヒストリーのために、その対象者の口述を記録したり録音したりするだけでなく、同時にその対象者の姿を録画することがありますが、このように口述記録と合わせて映像記録も用いることの良い点・悪い点・注意すべき点について、事例を交えながらあなたの考えを述べなさい。
- D ダンスが広告一般において担うメッセージの一つに、「ウェルビーイング」があります。「ウェルビーイング」についてあなたの知識と理解を説明し、ダンスがいかに「ウェルビーイング」のメッセンジャーとなり得るか、考察しなさい。

令和6（2024）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻

（博士前期課程／一般選抜・冬期試験）入学者選抜試験問題

芸術学専攻（美学受験分野）筆記試験

[問題用紙は3枚です。]

（1枚目 / 3枚中）

すべて日本語で解答しなさい。

解答の文字数は問いません。

長文になるときは段落ごとに内容を整理すること。

- 問1 次の9つの語のうち2つの語を選び、それぞれについて、その語の意味を確認したうえで、その語によって何が問題になってきたか、何が問題となりうるのかについて論じなさい。

（20 × 2 = 40点）

近代	造形	構成
形式	空間	表現
意図	解釈	批評

- 問2 別紙1の文章において、美学の徳理論（virtue theory of aesthetics）は何に注目する考えかたであると説明されていますか。著者の考えを簡潔にまとめなさい。

出典 Yuriko Saito, *Aesthetics of Care* (Bloomsbury, 2022), p.16, l.18 - p.17, l.25.

（20点）

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

- 問3 あなたが研究において注視している事柄の「発展」もしくは「展開」について、三つ程度の段階に分けて、それぞれの段階の特徴がよく分かるように解説しなさい。たとえば、あるデザインの「発展」であったり、ある運動の「展開」であったり、ある論争の「展開」であったり、何であれ、意味のある変化について段階的に論じるものとします。別紙2の表は、あなたの考えを整理するためのものでメモにご利用ください。解答はあくまで解答用紙に文章で記入してください。

（40点）

別紙 1

(2 枚目 / 3 枚中)

別紙 2
(3 枚目 / 3 枚中)

	観点 1	観点 2	観点 3
段階 1			
段階 2			
段階 3			

令和6（2024）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・冬期試験）入学者選抜試験問題
芸術学専攻（演劇学受験分野）筆記試験
〔問題用紙は4枚です。〕
（1枚目/4枚中）

問1 以下の6つの語すべてについて、それぞれ知るところを説明しなさい。字数自由。

- (1) Richard Schechner (2) 『ヘッダ・ガブラー』 (3) 多言語演劇
(4) 金春禅竹 (5) 花道 (6) 太棹三味線

問2 選択問題です。近現代演劇（西洋演劇）研究志望者は設問1、伝統演劇（芸能史）研究志望者は設問2を選んで解答してください。

設問1） 問題用紙2枚目は、Erica Fischer-Lichte, ‘Interculturalism in Contemporary Theatre,’ Patrice Pavis (ed.), *The Intercultural Performance Reader*, Routledge, 1996, p.27, l.19-p.28, l.21 です。これを読み、以下の問いに日本語で答えなさい。

- (1) 英文 (A) の部分では、およそ1970年代以降に活発になる演劇のある傾向について概観しています。その傾向はどのようなものか、この部分に記載されている、演出家の名前を適宜使いながら、説明しなさい。
(2) 下線部 (B) はインドの伝統演劇の一つのジャンルです。このジャンルの演劇がどのように使われたのか、それがどのような意味を持つのか、この文意に則して説明しなさい。
(3) 下線部 (C) はロシアの劇作家です。この劇作家の作品の一つを取り上げ、そのあらすじや劇的な特質について説明しなさい。
(4) 英文 (D) の部分では、3つの疑問文で、この文章で説明した演劇の傾向について、その意義を自問しています。この3つの疑問文のなかから一つ選び、それを日本語に訳した上で、その疑問文に対する自分自身の考え方を記しなさい。

設問2） 問題用紙3～4枚目は、伊藤正義『謡曲入門』（講談社学術文庫、2011年）より、「松虫—花鳥遊樂の瓊筵—」（295-300頁）の全文です。これを読み、以下の問いに日本語で答えなさい。

- (1) 著者は、能《松虫》の作者は誰と考えているのか。また、その根拠は何と述べているのか、文章に則して、説明しなさい。
(2) 著者は、能《松虫》の主題は何だと述べているのか、また、その根拠は何と述べているのか、文章に則して、説明しなさい。

問3 戯曲の構成について、過去にどのような議論があったか。その議論にはどのような背景があり、現代において適応される意義があるとすれば、どのような意義があるだろうか。任意の具体例をあげながら、自由に論じなさい。

(2枚目/4枚中)

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Erica Fischer-Lichte, 'Interculturalism in Contemporary Theatre,' Patrice Pavis (ed.), *The Intercultural Performance Reader*, Routledge, 1996, p.27, 1.19-p.28, 1.21

(3枚目/4枚中)

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

伊藤正義『謡曲入門』（講談社学術文庫、二〇一一年）より、「松虫—花鳥遊樂の瓊筵—」（二九五-三〇〇頁）

(4枚目/4枚中)

伊藤正義『謡曲入門』（講談社学術文庫、二〇二一年）より、「松虫―花鳥遊樂の瓊筵―」
(二九五―三〇〇頁)

令和6(2024)年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
(博士前期課程/一般選抜・冬期試験) 入学者選抜試験問題

芸術学専攻(日本東洋美術史受験分野) 筆記試験

[問題用紙は4枚です。]

*以下のすべての問について、日本語で解答すること。

問1 以下の用語のうち4つを選び、それぞれ100字程度で説明しなさい。

[配点20点]

- 1) 《サン・ピエトロのピエタ》
- 2) ウィリアム・ホルマン・ハント
- 3) 歴史主義建築
- 4) 仏塔(ストゥーパ)
- 5) 料紙装飾
- 6) 長谷川等伯

問2 別紙1の問題に答えなさい。[配点28点]

問3 別紙2は「三寶絵」(『名古屋市博物館蔵三寶絵 写真版』名古屋市博物館、1989年)の一部です。「 」内を翻刻しなさい。[配点12点]

問4 別紙3は「十一面観音像」(平安時代12世紀、一幅、奈良国立博物館蔵)です。図様を詳しく記述したうえで、あなたが考えるこの作品の魅力について述べなさい。[配点40点]

白井華陽（？）一八三六『画乗要略』所載の次の文について設問に答えなさい。

画像は著作権等に配慮し、掲載を省略します。

語注 醉月、蕪村、應舉：いずれも画家。順に大西醉月、与謝蕪村、円山応挙。

束脩：生徒が師匠に入門する際に持参する謝礼の金品。ここでは入門の礼をとったということ。

莫逆友：親密な友。

百采之圖：百菜図、すなわち種々の野菜や果実を描いた作品。

2 枚目/4 枚中

設問一 冒頭から五行目「至其山水最奇」までを書き下し文にしなさい。

一行目の「嘗」にルビを振ること。

設問二 右記で「月溪」として伝が立てられている画家の、現在における一般的な呼称を答えなさい。

設問三 六行目「百采之圖」はどのような描法の作品か。本文を踏まえ簡潔に説明しなさい。

画像は著作権等に配慮し、掲載を省略します。

右の文中に記される菩薩等については、以下の注を参照のこと。

雪山：…無常偈の後半を聞くために捨身したという童子 最勝仙人：…命を犠牲にして仏法を求めたという優れた仙人

常啼：…般若波羅蜜を求めて身命を惜しまず旅をしたとされる菩薩 善財：…多くの菩薩たちを訪問し求法したとされる童子

薬王：…焼身供養したとされる菩薩 普明：…首を切られるという約束を守った正直な王

別紙の図は、著作権等に配慮し掲載を省略します

令和6（2024）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・冬期試験）入学者選抜試験問題
芸術学専攻（西洋美術史受験分野）筆記試験
[問題用紙は3枚です。]
（1枚目/3枚中）

問1 以下の用語の内4つを選び、それぞれ100字程度で説明しなさい。

- 1) 仏塔（ストゥーパ） 2) 料紙装飾 3) 長谷川等伯
4) 《サン・ピエトロのピエタ》 5) ウィリアム・ホルマン・ハント 6) 歴史主義建築

問2 問題用紙2枚目の英文を読み、次の問いに答えなさい。

- 1) 全文を日本語に直しなさい。
2) 文中の下線1、2の語について、解答欄3行程度の英文で説明しなさい。

*出典: Christopher Wright. *The French Painters of the Seventeenth Century*. London: Orbis, 1985: p.17, 本文1-23行.

問3 問題用紙3枚目の作品について、様式上の特徴と主題・モチーフについて詳しく記述し、その制作地、制作時期、作者、想定される制作背景や受容のあり方など、美術史的に重要と思う事がらを、できるだけ具体的に述べなさい。

(2枚目／3枚中)

問題文は、著作権に配慮し省略します。
なお、出典は問題文のとおりです。

(3枚目 / 3枚中)

